■本校で目指す生徒像と身につける資質・能力

高い知性						豊かな人間性			健康な心身		郷土愛と国際性	
探究心		情報活用力		調整力		自律心	寛容さ	感受性	生命尊重の心	強くしなやかな心身	日本人としての誇り	多様性の尊重
関心・意欲	問題発見力	情報収集力	論理的思考力	共感的態度	意見交換・調整力							
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
課題に関心を持ち、問題発見・解決へ向けて意欲的に取り組むことができる。	生じている問題や今後生じうる問題について理解し、解決方法を提案することができる。	多様な視点から必要な情報を収集し、整理・分析して、意見に結びつけることができる。	事象や関係性を把握し、多様な情報を整理・分析し、論理的に思考することができる。	相手の感情、思考、行動を理解し、共感を示すことができる。	他者の主張を理解し、自分の主張と調整し、互いに納得できる結論を得ることができる。	強い意志をもち、周囲に流されることなく、困難に立ち向かうことができる。	異なる価値観や多様な特質を理解し、尊重しながら、互いを高め合っていくことができる。	有形無形の美や自然に対し、その価値を素直に受け止めることができる。	命の尊さと健康の大切さを理解し、何より自他の生命を尊重することができる。	困難に負けない強い心と体をもち、あらゆる課題に対して柔軟な対応ができる。	郷土に対する深い理解と愛着をもち、日本のよさを伝えることができる。	世界の多様性を理解し、多面的・多角的な視野から他者と接することができる。

4 授業計画

月	単元	学習内容	評価の観点	考查等	資質・能力
4	〈数学B〉 第1章 平面上のベクトル (27) 第1節 平面上のベクトルとその演算 平面上のベクトル ベクトルの演算 ベクトルの成分 ベクトルの内積 第2節 ベクトルと平面図形 位置ベクトル ベクトルと図形 ベクトル方程式 言語課題 第2章 空間のベクトル (24) 空間の座標 空間のベクトル ベクトルの成分 ベクトルの内積 位置ベクトル ベクトルと図形 座標空間における図形 言語課題 第3章 数列 (30) 第1節 数列とその和 数列・等差数列とその和 等比数列とその和 和の記号Σ・階差数列 いろいろな数列の和 言語課題 第2節 数学的帰納法 漸化式と数列 数学的帰納法 言語課題	平面上のベクトルについて、加減法、実数倍やベクトルの内積の意味を理解し、平面図形の性質に内積を活用する。	②図形問題でベクトルの考え方がどう役に立つのか理解する。③ベクトルに関する様々な公式を用いて、計算ができる。④ベクトルと図形がどのように関係があるのか理解し、位置ベクトルの考えや内積等を用いて定理を正確に記述できる。	1学期中間考查 (p6~p28)	AB C D F A B C D
5		位置ベクトルを活用することにより図形に関する事柄について形式的な処理ができることを理解する。	※平面上のベクトルと同様	4STEPノット提出 単元テスト (p6~p48)	A B C D
6		空間座標の概念を導入し、その意味や表し方について理解し、内積や成分などの平面上のベクトルの考えを空間に拡張して空間ベクトルを理解する。		1学期期末考查 (p29~p48)	A B C D
7		数列の一般項の意味を理解する。等差、等比数列を理解し、それらの一般項を求め第n項までの和を求めることができるようにする。	②等差中項や等比中項、シグマ等巧みな式変形ができる。③様々な数列の和や漸化式を用いて一般項を求めることができる。④数学的帰納法の意味を理解し、証明に適用できる。	4STEPノット提出 単元テスト (p49~p78)	A B C D
8		隣接2項の関係に着目し、数列を1次の形の漸化式で表現できるようにする。		2学期中間考查 (p49~p78)	A B C D
9				4STEPノット提出 単元テスト (p80~p117)	A B C D
10				2学期期末考查 (p80~p117)	A B C D
11					
12					
1					

※授業内容を前倒して行う場合があります。

※【数学的な見方や考え方】→②、【数学的な表現・処理】→③、【数量や図形などについての知識・理解】→④として表現しています。